

## 事前評価チェックシート

計画の名称： 社会資本総合整備計画（第三期地域住宅計画「大阪府池田市地域」）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
★①計画の目標が基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性	
★②地域の住宅ストックや住環境整備の状況等、現状分析が適切になされている。	○
I. 目標の妥当性	
★③地域の住宅政策上の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
I. 目標の妥当性	
★④関連する各種計画（住生活基本計画等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性	
⑤緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。	○
I. 目標の妥当性	
⑥数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
★①事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
★②十分な事業効果が得られることが確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③事業効果は、数値、指標等を用いて客観的に示されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
④事業の実施に当たり、福祉施策等との連携が図られている。	
II. 計画の効果・効率性	
⑤事業の実施に当たり、民間活力の活用が図られている。	○
II. 計画の効果・効率性	
⑥事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	
II. 計画の効果・効率性	
⑦地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	○
II. 計画の効果・効率性	
⑧地域再生計画に地域住宅交付金の活用についての記載をしており、内閣総理大臣の評価を受けている。	
III. 計画の実現可能性	
★①事業熟度が十分である。	○



社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和04年04月01日

計画の名称	社会資本総合整備計画（第三期地域住宅計画「大阪府池田市地域」）													
計画の期間	令和03年度 ～ 令和07年度（5年間）											重点配分対象の該当		
交付対象	池田市													
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"><li>・老朽化した市営受託の改修や改善を行い、市営住宅ストックの効率的・効果的な活用による安全で安心な住まいの確保</li><li>・市営住宅のストック活用を踏まえた市営住宅長寿命化計画に基づき、老朽化した市営住宅ストックの効率的かつ円滑な更新を行い、安全性の確保及び居住性能の向上を図る。</li><li>・狭あい道路等の拡幅整備により、災害時の防災機能の向上及び住環境の改善を図る。</li><li>・現行の住宅マスタープラン改定業務</li><li>・住宅を整備する際、PFIの導入を推進する。</li></ul>													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		88	A	83	B	0	C	5	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	5.68	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初	R5末	R7末
1	外壁・屋上防水の長寿命化改善の推進			
	外壁・屋上防水の長寿命化型改善を実施した戸数	23%	%	78%
	外壁・屋上防水の長寿命化型改善を実施した戸数／管理戸数（用途廃止・借上住宅分除く）			
2	池田市の狭あい道路における整備対象距離に対する整備実績の割合の向上			
	狭あい道路の整備の割合	24%	%	28%
	狭あい道路整備実績延長／池田市狭あい道路拡幅促進計画整備対象距離			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
地域住宅計画に基づ く事業	A15-001	住宅	一般	池田市	直接	池田市	－	－	公営住宅等ストック総合 改善事業	長寿命化計画の見直し	池田市	■	■	■	■	■	4	－	策定済
	A15-002	住宅	一般	池田市	直接	池田市	－	－	公的賃貸住宅家賃低廉化 事業	石橋住宅【19戸】	池田市	■	■	■	■	■	40	－	－
											小計						44		
住環境整備事業	A16-003	住宅	一般	池田市	間接	民間	－	－	狭あい道路整備等促進事 業	市域の狭あい区間の拡幅等	池田市	■	■	■	■	■	29	－	策定済
											小計						29		
地域住宅計画に基づ く事業	A15-004	住宅	一般	池田市	直接	池田市	－	－	公営住宅等整備事業	秦野住宅建替 PFI導入可能 性調査	池田市					■	10		－
											小計						10		

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											合計						83		

C 効果促進事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		R03R04R05R06R07																		
		一体的に実施することにより期待される効果 備考																		
地域住宅計画に基づ く事業	C15-001	住宅	一般	池田市	直接	池田市	－	－	住宅マスタープラン改定 業務	現行の住宅マスタープランの 見直し	池田市		■				5		－	
		今後の住宅施策の方向性決定																		
												小計						5		
												合計						5		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04	R05	R06	
配分額 (a)	5	9	8	0	
計画別流用増△減額 (b)	3	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	8	9	8	0	
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	0	
支払済額 (e)	8	9	8	0	
翌年度繰越額 (f)	0	0	0	0	
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					